

## ライチュール火力発電所増設事業



ライチュール火力発電所

## 借款概要

承諾額/実行額	23,142百万円/20,028百万円
借款契約調印	1988年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年6月

## 事業概要

水力発電に偏重し電力供給が不安定なカルナタカ州ライチュール火力発電所に発電設備を増設することにより、電源の多様化、電力供給の安定化、電力不足緩和を図るもの。

## 評価結果

本事業により増設された火力発電設備は運転開始直後から計画時を越える稼働率で推移し、特段問題なく安定した稼働状況を示している。売電収入もアプレイザル時の目標を大きく上回っている。カルナタカ州では今まで電源の多くを電力供給の不安定な水力発電に依存してきたが、1992-1993年の水力発電依存度77%が2000-2001年には54%となり、本事業による火力発電設備の増設が水力偏重の是正に寄与し、安定した電力供給によってカルナタカ州のベースロード対応に貢献している。また同時に、依然として続くカルナタカ州の電力不足の改善にも貢献していると言える。環境モニタリングの結果は同国の環境基準を満たしており、特段環境への問題は生じていない。

維持管理体制については、本発電所及び増設した発電設備には特段問題がないものの、カルナタカ州電力公社の財務状況や、同州の電力セクターの構造改革については、今後も注視する必要がある。